

平成29年度 六甲山自然案内人の会 出前講座

～近畿地方整備局 六甲砂防事務所～

六甲山自然案内人の会が主催する「第16期 六甲山のエキスパート養成自然観察講座」に参加された方々に、六甲山地における過去の土砂災害と対策についての出前講座を行いました。

概要

日時：平成29年 7月22日（土）13:00～15:00

場所：六甲山自然保護センター

主催：六甲山自然案内人の会

参加人数：約50名



7月22日に開催されました「六甲山のエキスパート養成自然観察講座」の中で、六甲砂防事務所による「六甲山の砂防の歴史を知り、その意義を考える」というテーマの講座を行いました。

今年7月に起きた九州豪雨等を例に、近年の降雨量変化は、過去に起こった大災害時よりも規模が大きくなっていることを伝えると共に、六甲砂防事務所では災害を最小限に抑える為の対策を行っていることを伝えました。

講座の後に行われた、土石流模型実験装置の実演では、砂防堰堤がある場合、ない場合の比較を行うことで、土砂災害が発生した場合に、砂防堰堤がどのような効果を発揮しているかということを確認していただきました。



講演の様子



講演の様子



土石流模型実験実演の様子



土石流模型実験実演の様子

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15 TEL：078-851-0535

